



かがり火

◆ カブラリーに思う ◆

副団委員長 井上 治

11月4日(日)に北大阪地区のカブラリーが実施されました。

京阪「河内森」駅から会場の「キャンプおおさか」までは、約 4.5km の距離で、しかもほとんどが山道です。当日、私は付き添いで参加しましたが、この日、出席の12名のスカウトたちは、全員途中1回だけの休憩で、最後まで元気に歩きました。(帰りも同じ道です。)

私達枚方第2団では、「しっかり歩く」というのが暗黙のスローガンになっています。故堀団委員(6年前逝去)が、カブスカウト隊の隊長であったときには、「良く歩く隊長」と言うことで、団の中では有名でありました。

また、15年前までは、「オーバーナイトハイク」といって、JR「安曇川」駅から、京都大原までの50km余りの距離を、1月14日の夜(翌15日が成人の日の祝日であったため)午後8時に「安曇川」駅を出発し、翌朝6時頃に京都大原を目指すもので、カブスカウト以上のスカウト、指導者、保護者、それに友団であるガールス

カウト大阪第71団のスカウトが参加し、多いときで90名近くの参加者で、ほぼ完歩していたと言う歴史があります。

私事で申し訳ありませんが、これに参加することで、歩くことに自信がつき、今でも年に一度は50km以上を一人で歩いています。また、毎日3km以上歩くことを目標としています。そのためか、いって健康に過ごさせていただいています。

思わず話が横道にそれてしまいましたが、要は小さいときから、しっかり歩くことがとても大切だと言うことです。私達枚方2団では、その伝統が歴代の各隊長に引き継がれ、今の各隊長の方々もその実践をいただいていると思います。

さて、当日のカブラリーですが、北大阪地区のカブスカウトが、4チームに分かれて7つのゲームで競争をしました。

枚方第2団は、枚方13団との合同チーム(枚方第2団=12名、同13団=5名)でレオチームを組み、とてもよく頑張って優勝を勝ち取りました。また、個人賞として、2組の※※君が「大声ワイルド賞」を、1組の※※君が「やり投げ特別賞」を頂きました。この日は、よい天気にも恵まれ、けが人も無く、楽しい集いとなりました。

私か心に残ったことがあります。それは「くつ投げ」ゲームが枚方2団の担当となり、夏目団委員が中心となり製作に取り掛かられました。ジャンルの中の洞穴に「くつ」を投げ入れるという想定で作上げることになり、そこで団委員さん宅庭木を切り、それを猛獣の写真と組み合わせ、ジャングルをアレンジされたのです。

このように創意工夫をし、そのゲームの雰囲気を作り出し、子どもたちのやる気を起こさせることが、ボーイスカウト活動に必要なのだと思います。

その意味で、大変よい取り組みだと感じさせていただきました



団からのお知らせ

【餅つき大会・スカウト報恩講】



毎年恒例の「餅つき大会」を12月23日(日)午前10時より枚方小学校校庭で開催します。(お手伝い頂ける保護者の方は、午前9時30分に枚方小学校にご集合ください。)

「餅つき大会」終了後、午後1時から2時までスカウトはユニセフ「ハンド・イン・ハンド」の募金活動を枚方市駅前でを行います。

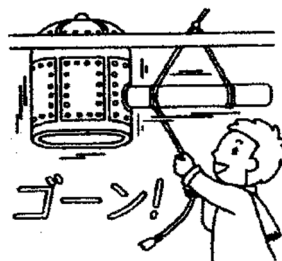
その後浄行寺にて「スカウト報恩講」のお勤めをします。保護者の皆様も是非ご参加ください。

【除夜会・元旦会】

12月31日(月)午後11時半より「除夜会・元旦会」のお勤めが浄行寺にて行われます。

「除夜会」のお勤めの後、参加者全員で交代に108つの除夜の鐘をつき、その後、「元旦会」のお勤めがあります。

自由参加ですが、スカウト並びに保護者の皆様も是非お参りください



【新年互礼会を開催します】

年が明けた1月12日(土)午後6時より『がんこ』で新年互礼会を開催します。

保護者の方々にも参加をいただき、美酒を傾けながらボーイスカウト談議や団の発展について語り合いたいと思っています。

自由参加ですが、会場の都合上、参加ご希望の保護者の方は12月23日までに所属隊長または高橋団委員までご連絡ください。

(会費は5,000円を予定しています。当日お納めください。)

団委員及び指導者への連絡

【団会議】

日時：12月16日(日) 17:00～
場所：本部

【団委員会】

日時：12月22日(土) 18:00～
場所：本部

新年互礼会：各隊長は参加人数を、又、団委員は出欠を12月23日までに高橋団委員まで！

新 知 故 温

大阪スカウトクラブ発行「スカウティングの原点を探るシリーズ」より転載

指導者は青少年の よい理解者でなければならない

著 者 不 詳

(4) もっと話し合ってほしい

話し合いということとは、おたがいに対等の立場で自分の考えを述べることです。しかし、おとなは「話し合おう」といいながら、いつも青少年の考えなど、おかまいなしに自分の考え（これはいつも正しく、この考えしか他にあり得ないと、おとなは思っている）を、おしつけているのです。そして、すこしでもそのことに対して、子どもたちが反対したり抵抗を示したりすると、生意気だとか、子どものくせにとかいって、おとなの権力でおさえつけようとしてします。

もっと青少年の話をよく聞き、すぐ怒ったり暴力をふるったりせず、しんみりになって青少年といっしょに考えてほしいものです。

(5) 干渉でなく援助がほしい

おとなは心配のあまりだとは思いますが、干渉が多すぎるようです。自分たちより経験も多く、適切な判断のできるおとなたちに青少年が求めているものは、「ああしろ、こうしろ」という干渉ではなくて、「こんなやり方もある」「こんな方法ではどうだろうか」という、いろいろな考え方を与えて青少年たちを援助することです。青少年たちは自分の気持ちをわかってくれる暖かい援助がほしいのです。

青少年に接するときの態度

青少年の考え方、心の動きをよく考慮に入れて接することはいうまでもありませんが、真に青少年のことを考えている気持ちがあれば、態度にそれがにじみ出て来ます。また、青少年はそれを敏感に感じとるのです。

それに、指導者であるということも忘れてはならないと思います。青少年を知るとか青少年の気持ちになるとかいうことは、青少年と同一になることではありません。指導者としての自覚はあくまでもはっきりと持って進む

べきです。

おとなが、青少年に接する場合の注意事項は、

- ① どの子どもにも公平であること
- ② ひとりひとりの子どもを認めること
- ③ 権威や力をもっておさえつけないこと
- ④ 子どもが納得できるように注意すること
- ⑤ 皮肉をいったり、激しくしかったり、体罰を加えたりすると、反抗心を起こさせ、かえって効果がないこと
- ⑥ おとなの考え方を無理におしつけないこと
- ⑦ 約束を守ること
- ⑧ 他の子どもの前で、個人の欠点を指摘しないこと
- ⑨ よい行動は、皆の前でほめること
- ⑩ 子どもに希望を持たせるようにすると

また、青少年がおとなに相談したり、指導を受けたりしたときのおとなの態度や行動から、「話しやすいおとな」と「話しにくいおとな」について、ある中学校3年生600名を調査したところ。

○ 話しやすいおとなとは

- ① 子どもをはげましてくれる人
- ② 親しみやすい人
- ③ 子どもの立場で、ものを考えてくれる人
- ④ 仲間意識のある人
- ⑤ まじめに聞いてくれる人
- ⑥ 自分の子どものように接してくれる人
- ⑦ 考えさせるように指導してくれる人
- ⑧ 子どもを信頼してくれる人
- ⑨ 一緒に悩んでくれる人（悩みを聞いてくれる人）
- ⑩ 公平で明朗な人



【12月各隊活動予定】

◇ ビーバー ◇

	12月9日(日)	12月23日(日)
タイトル	お母さんがんばるぞ	餅つき・スカウト報恩講等
時 間	9:00～12:00	9:20～15:30
集 合	枚方市駅ケーブルテレビ後	枚方市駅ケーブルテレビ後
場 所	牧野生涯学習市民センター	枚方小学校・枚方市駅・浄行寺

◇ カブ ◇

『テーマ: 練習あるのみ』 《目標: 表現力を伸ばす》

[ねらい: 発表会(パントマイム)]

	組 集 会			隊 集 会	団 行 事
1組	12月2日(日) さだ生涯学習 市民センター	12月9日(日) 牧野生涯学習 市民センター	12月15日(土) 御殿山生涯学習 美術センター	12月16日(日) 「発表会」	12月23日(日) 「餅つき、募金、 スカウト報恩講」
2組	12月2日(日) 御殿山生涯学習 美術センター	12月9日(日) 御殿山生涯学習 美術センター		御殿山生涯学習 美術センター	枚方小学校・ 枚方市駅・浄行寺

※ リーダー会議 12月1日 本部 13:00～

◇ ボーイ ◇

テーマ: 「われら 料理人! 」 活動内容: 野外料理

活動目的: 野営基礎

集会種別	班長会議	隊 集 会	団行事「餅つき、募金運動・ スカウト報恩講」
日 程	12月9日(日)	12月16日(日)	12月23日(日)
時 間	9:00～		10:00～
場 所	本部		枚方小学校
備 考	兼GB訓練	詳細後刻	

◇ ペンチャー ◇

12月1日～2日(日)	12月9日(日)	12月19日(水)	12月23日(日)
オーバーナイトハイク	わら工章	ペンチャー集会	団行事「餅つき、募金運動・ スカウト報恩講」
21:00～	9:00～	19:30～	9:00～
JR近江塩津駅	交野2団野営場	本部	平あk多小学校